

5G通信

Vol.31



いま話題の次世代通信「5G」に関する
とっておきの情報をご紹介します

日本で5G体験はじまる

ソフトバンクが音楽イベントなどで5Gプレサービスを実施し、NTTドコモもラグビーW杯開催に合わせて開始するなど国内で5Gプレサービスが本格始動、ますます身近に

国内で本格的な5Gプレサービスが開始

- ソフトバンクは、2019年7月に開催された国内最大級の野外音楽イベント「フジロックフェスティバル」で、5G(第5世代移動通信システム)のプレサービスを実施しました。広く一般客が音楽イベントで5Gプレサービスを体験できるのは国内初であり、注目を集めました。
- そしてNTTドコモは、9月に国内開催のラグビーW杯に合わせて、5Gのプレサービスを開始しました。同社では、本サービスは2020年春を予定しているものの、基地局や電波など実際の通信環境と同じ条件のもとで体験できることから、今回のサービスを「実質的な5Gのスタート」と位置づけ対外的にアピールしました。



5GとxRで実現する新たな視聴体験スタイル

- 高速・大容量、低遅延、多数同時接続といった特長を持つ5Gは、音楽やスポーツなどのエンターテインメントと親和性が高く、楽しみ方をより進化させる技術として期待されています。ソフトバンクやNTTドコモのプレサービスで個人向けに提供したのは、5Gの特長を活かし、xR*1などを使った体験サービスです。

*1:xR(エクスペリアル)とはAR(拡張現実)、VR(仮想現実)、MR(複合現実)などの一連の3D技術のことをいいます。

大手通信事業者が実施した5Gプレサービス(例)

ソフトバンク

2019年7月「フジロックフェスティバル」

- VRヘッドセットを使った仮想空間での音楽ライブ映像の視聴やアバター*2を通じた視聴者同士の会話を体験

2019年8月「バスケットボール国際試合」

- 8Kの試合映像をライブ配信
- 観戦しながらARやVR、マルチアングル(多視点映像)視聴を体験

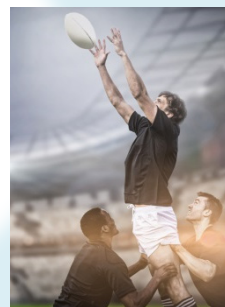


*2:映像やゲーム内で自分の分身となるキャラクター

NTTドコモ

2019年9月「ラグビーW杯」

- 高精細な試合映像をライブ配信
- 試合会場内に特設コーナーを設置したり、開幕戦を5Gで生中継するライブビューイベントを開催
- スクリーンで試合を観戦しつつ、同時に5G対応スマホでマルチアングル視聴も体験



今後5Gがより身近に

- 5Gの本格商用化を前に、大手通信事業者がこうした大規模なプレサービスを実施するのは、個人の5Gへの関心を高めたり、外部企業との多様な新サービスの共同開発を促したりするのが狙いです。通信事業者は5GとxR技術を組み合わせたサービス開発に力をいれており、今後5G普及と共にxRの利用も拡大していくとみられます。
- また、大手通信事業者による新たな体験スタイルの提案は、新たなファン層の拡大を促すだけでなく、エンターテインメント業界の活性化にもつながることが期待されます。個人向け5G提供が本格的に始まっており、今後ますます5Gが身近に感じられる機会が増えて行くことでしょう。

※写真はイメージです。



【 ご留意事項 】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。